

下野新聞 2026 年 8 月

開学以来初の快挙 「公認会計士」 短答式試験合格 作新学院

1. (1)「作新民」という建学の精神を基盤に「自学・自習」「自主・自律」の基本理念を掲げ、教育活動を展開する作新学院大学(栃木県宇都宮市)。
(2)このたび、経営学部経営学科 2 年次・今井佳苗さん(高等学校卒業程度認定試験合格)が、同大としては初となる「令和 8 年度公認会計士試験第Ⅱ回短答式試験」に合格を果たした。
(3)公認会計士は、弁護士、不動産鑑定と共に最難関として知られる国家資格の一つで、合格率にして 10 % にも満たない高い難度の試験として知られている。
(4)この難関試験に学部 2 年次学生が合格したという朗報に、学内・外から注目が集まっている。
2. (1)今井さんが在籍する経営学部では、経営や会計、情報に関する専門知識を習得するための指導が行われている。
(2)「学修力」「資格取得力」「就業力」の強化を掲げ、ビジネス・仕事につながる学を提供し、希望進路の実現を下支えしている。
3. (1)作新学院大の特徴の一つとして、正課科目以外で「資格取支援講座」を開講している点をあげることもできるだろ。
(2)「日商簿記検定試験講座」「全経簿記検定試験講座」「IT パスポート講座」「基本情報技術者試験講座」などがラインナップされ、多様な講座を通して、税理士試験合格者を 6 年間連続で輩出するなど。就職活動も視野に入れた知識・教養を醸成している。
4. (1)また、「資格取得支援室」や「教職実践センター」を設置し、充実した学修環境のもとで学生生活を送ることができる。
(2)資格試験や教員採用試験対策を中心に、手厚いサポートが受けられるという。
5. (1)今井さんも資格取得支援室を利用するうちの人だ。同大入学前、進学が決定した時点から資格取得支援室を活用して勉強に励んでいたという。
(2)今井さんはこれまで、令和 7 年 6 月に日商簿記検定 1 球を、令和 8 年 2 月には全経簿記能力検定上級など、難度の高い検定試験に次々と挑戦し、合格を果たしてきた。
(3)「資格取得試験室や先生方のサポートを受けながら学修を続けることができました」と、大学への感謝の念を口にする。

6. (1)将来は、監査法人で企業や社会の発展に貢献する公認会計士になることを目指しているという今井さん。

(2)現在は、大学在学中での公認会計士試験論文式試験合格という高い目標に向かって日々学びを深めている。

7. (1)令和7年 第75回 税理士試験合格者 国税徴収法合格 加藤 由紀
(2)令和7年 第75回 財務所諸表論合格 佐々木琴乃

<コメント>

作新学院大学「資格取得支援講座」は、元栃木県立宇都宮商業高等学校校長の杉本育夫先生の就任以来著しい成果を上げています。

2026年9月4日(金)